

2014年度 神戸女学院大学 女性学インスティテュート 特別講演会

演題 女性差別撤廃、ジェンダー平等の実現という
課題にめぐりあって ～わたしの物語～

講師 特定非営利活動法人 グループみこし 理事長 **米田 禮子 氏**

(本学中高部・大学 社会学科卒)

日時 2014年4月25日(金) 10:35～11:25 (アセンブリアワー)

場所 神戸女学院 講堂 <参加無料・申込不要>

- ・多数の方のご来場をお待ちしております。
- ・自家用車でのご来場はご遠慮ください。
- ・タクシーでお越しになる場合は、西門をご利用ください。
- ・キャンパス内は全面禁煙となっております。あらかじめご了解ください。

【問合せ先】神戸女学院大学 女性学インスティテュート

〒662-8505 西宮市岡田山4-1 TEL (0798) 51-8545 FAX (0798) 51-8527

2014年度 神戸女学院大学 女性学インスティテュート 特別講演会

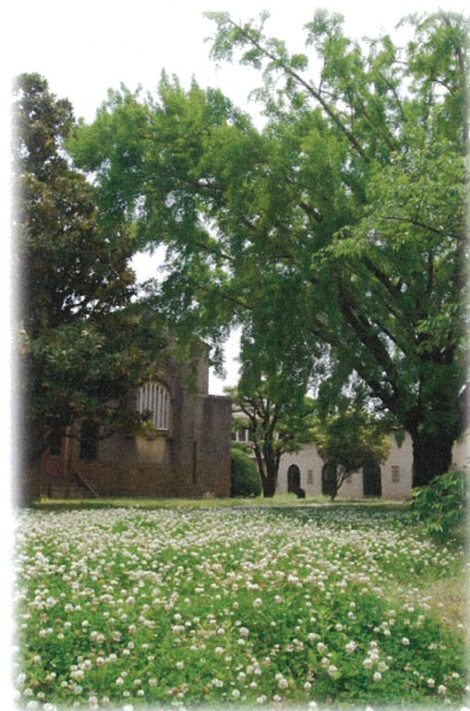
演題 女性差別撤廃、ジェンダー平等の実現という 課題にめぐりあって ～わたしの物語～

講師 特定非営利活動法人 グループみこし 理事長 米田 禮子 氏

<講演概要>

神戸女学院で中等学部、高等部、大学と10年過ごしました。神戸女学院で培われた力やものの見方・考え方が私の基礎を作ったように思います。それは、科学的にものを考えることや社会の中でのわたしの立ち位置やものの考え方、働き続けること、男性の目を意識せずにふるまえること、花が好き、山が好き、写真を撮ることが好きなどです。

働き始めてからは、男性社会の中で女性が生きていくことの困難に直面しました。しかし、仕事の中で、女性学に出会い、「女性差別とは」を知り、そして、ジェンダー平等の実現という課題にめぐりあい、ライフワークとなりました。



<プロフィール>

1943年生まれ。神戸女学院中等学部、高等部、大学（文学部社会学科）卒。

自治体職員となって、いくつかの部署で仕事をする。その中でも、公民館・婦人会館で「女性問題」講座の企画実施を担当したことや女性政策課（男女共同参画推進課）において、セクシュアル・ハラスメント防止指針の作成、男女共同参画推進センターの開設準備、男女共同参画条例の制定事務、男女共同参画計画の策定、苦情処理制度の制定事務などに携わったことが印象深い。

自主研究グループ「グループみこし」（現在は特定非営利活動法人）の創設メンバーの一人として、25年間、活動。

<著書>

『自治体の女性政策と女性問題講座～その取り組み方と・創り方』（学陽書房、1994年。共著）

『実践事例 どう進めるか、自治体の男女共同参画政策～その取り組み方と・創り方』

（学陽書房、2001年。共著）

2014年4月25日(金) 10:35～11:25 神戸女学院 講堂 <参加無料・申込不要>



多数の方のご来場をお待ちしています。

自家用車でのご来場はご遠慮ください。

タクシーでお越しになる場合は、西門をご利用ください。

キャンパス内は全面禁煙となっております。あらかじめご了解ください。

【問合せ先】神戸女学院大学 女性学インスティテュート TEL (0798) 51-8545 e-mail wsi-o@mail.kobe-c.ac.jp